

4月27日  
取次納品予定

# 『上林曉傑作小説集 孤独先生』 山本善行 撰

美しい本。美しい小説。『星を撒いた街』に続く、待望の小説撰集。

昭和を代表する私小説作家、上林曉（1902—1980）。太宰治と同時期にデビューした作家は、心を病んだ妻を見つめ、のちに脳溢血によって半身不随となったあとも、震える左手で小説を書き続けました。その不屈の精神がすなわち作品になっていることが、作家の名を著名にしましたが、上林曉はいわゆる私小説以外にも、未来に残る美しい小説もたくさん残しています。2011年に制作した『星を撒いた街』は、作家のそうした美しい面に光を当て好評を博しましたが（4刷、5500部）、本書は同じコンセプトでつくる小説撰集の続編です。装画は阿部海太さん。装丁以外にもカラー挿絵を10点収録した豪華な本です。収録する短篇は初期の傑作「天草土産」ほか10点。本の大きさは新書サイズとほとんど同じです。432ページ、ハードカバー、背継ぎ表紙という瀟洒なデザインが、作家の瑞々しい作品の魅力を伝えます。ベストセラーにはなりません、長く、細々と売れる本になるのではと思います。ぜひご期待ください。

価格：2800+税／416頁

四六判変形／ハードカバー ISBN 978-4-904816-44-8 C0093

取次：JRC（すべての取次からの搬入が可能です）

**ご注文は JRCへ FAX：03-3294-2177 電話：03-5283-2230**

発行 夏葉社 TEL/FAX 0422-20-0480 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-5-10-106

発行 夏葉社

## 上林曉傑作小説集 孤独先生

上林曉 著 山本善行 撰

本体2800円+税

ご担当者様

冊

取り扱い書店名

